

令和6年度 第13回国立大学法人奈良国立大学機構役員会議事録

日 時 令和7年2月27日（木）13時30分～14時33分
場 所 奈良女子大学第一会議室
出席者 理事長 榊裕之、大学総括理事 宮下俊也、大学総括理事 高田将志、
理事（総務・財務担当）榎本剛、理事（教育・研究担当）西村いくこ
列席者 監事 青山卓史、監事 大久保幸治、監事 菅万希子、事務局次長 沓澤進、
監査室長 岩阪豊
(機構事務部)
総務課長 向陽平、企画課長 寺本敏紀、財務課長 幸田好史
(奈良教育大学事務部)
総務課長 矢倉徹
議 長 榊理事長

議事に先立ち、議事録（第12回）を確認した。

議 事

I 審議事項

1. 「クロスアポイントメント制度に関する協定書」に係る変更協定書について
高田理事から、資料1-1～1-2により説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
2. 国立大学法人奈良国立大学機構業務方法書の一部改正について
榎本理事から、資料2により説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
3. 諸規程等の制定等について
 - (1) 奈良国立大学機構公的研究費取扱規程の制定について
 - (2) 奈良国立大学機構公的研究費不正使用に係る調査の手続き等に関する規程の制定について
 - (3) 奈良国立大学機構公的研究費の使用に関する行動規範の制定について
榎本理事から、資料3-1～5-2により説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
大久保監事から、「通報窓口を機構財務課に置く」とあるが、機構財務課で不正があった場合も想定し、会計業務から独立した部署に通報窓口を置くことが望ましいのではないかと発言があり、今後、調整することとした。
4. その他
特になし

II 報告事項

1. 奈良教育大学附属小学校における教育課程の状況報告について
宮下理事から、2/10に保護者を対象に実施したアンケート結果を受けての保護者説明会を行ったなど、順調に取組が進捗している旨、報告があった。
2. 令和7年度会議の開催日程について
榎本理事から、資料1により報告があった。
3. 令和7年度奈良教育大学一般選抜（前期日程）における出題の誤りについて
宮下理事から、資料2により報告があり、原因の分析や再発防止のための対策について、種々意見があったことを受け、今回の意見を踏まえて改めて対策を検討の上、報告することとした。
4. その他
特になし

次回役員会は、令和7年3月27日（木）13：30から開催することを確認し散会

以 上